

日本環境ジャーナリストの会 30周年 記念シンポジウム

公害から気候危機へ 環境ジャーナリストの果たすべき役割

1992年のリオの地球サミットの開催目前に発足した日本環境ジャーナリストの会。

今年30年を超え、31年目を迎えました。

日本の環境報道は、水俣病など「公害」に始まり、ちょうどこの地球サミットの頃から、地球規模の課題にどう立ち向かうか、どのように市民に伝えていくのかに焦点が当たるようになりました。

このシンポジウムでは、この30年の変遷と過去から今につながる共通の課題を見つめ、次の30年に環境ジャーナリストに求められるものは何なのか、歴代の会長やさまざまなステークホルダー、そして未来世代の代表を交え、議論していきます。



日時 2022年6月4日（土）13:00～15:30

会場 アットビジネスセンター池袋駅前 別館
(豊島区東池袋1-6-4 伊藤ビル6階606号室) + YouTube ライブ配信

申込 参加申し込み(定員40名)はこちらから
<https://business.form-mailer.jp/fms/06d66c56169747>



参加申込

★YouTube <https://youtu.be/ymYKJokMK3w>

主催：日本環境ジャーナリストの会 (JFEJ)
後援：一般財団法人地球・人間環境フォーラム
協力：日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP)、日本環境会議、Media is Hope

■開会挨拶 金哲洙 (日本農業新聞/JFEJ 会長)

■映像で伝える日本環境ジャーナリストの会の30年
出演 原剛氏 (元 JFEJ 会長) 他
インタビュアー井田寛子 (気象予報士/JFEJ 会員)

■基調講演 衆議院議員 小泉進次郎氏 (前環境大臣)
『今こそ脱炭素の加速を～環境ジャーナリストに期待すること』

■パネルディスカッション『これからの30年、環境ジャーナリストの役割とは？』
モデレーター：堅達京子 (NHK エンタープライズ/JFEJ 副会長)
パネリスト：石井徹 (朝日新聞/JFEJ 副会長)、松木喬 (日刊工業新聞/JFEJ 副会長)
JCLP (登壇者調整中)、名取由佳氏 (Media is Hope 共同代表)

■JFEJ30周年記念シンポジウムからの宣言/閉会

お問い合わせ：JFEJ 事務局 jfej@gef.or.jp